

特集

まちの元気は、わたしたちから

# 「市民活動支援事業」

中山道発祥のまち、美濃加茂市

あけまして、おめでとうございます  
新年早々から題名は堅いですが、中味はまちづくり  
に精を出している人たちでいっぱいです。  
わたしたちのまち美濃加茂市の「まちづくり」につ  
いて考えていただきたいと思います。



上 中山道発祥座  
中 美濃加茂追遙座  
下 ブラジル友の会

上 美濃加茂市サッカー協会

## ◇市民活動支援事業を進める背景

今、地方を取り巻く課題として、少子高齢化や環境問題などがあげられます。

これらの課題について、「三位一体改革」により地方分権が進む中、私たちは自らの意志と責任において地域の個性や特性を生かした「まちづくり」が必要になってきました。

市は、平成12年度から始まった第4次総合計画の中で、「パートナーシッププロジェクト」、「NPOプロジェクト」といった行政と市民の協働作業、また、公共における新たな担い手である、市民団体

との連携作業による「まちづくり」事業を推進することを明記しています。

## ◇市民活動支援事業とは

こうした時代背景の中、「市民活動支援事業（以下事業）」を創設しました。これは、市制50周年を記念し、50周年に関連する「まちづくり」活動として、市民の皆さんが自ら主体的に、企画・実施される活動を支援することを目的に創設したものです。

昨年4月、広報みのかもで募集したところ、10団体から申し込みがあり、代表らにより各団体の取り組みについて「プレゼンテーション」を行い、審査の結果、支援が適正と思われた団体に対して、助成を決定しました。

このような事業は、すでに岐阜市をはじめ、大垣市、多治見市、恵那市、可児市で展開されています。平成8年度に創設した恵那市では、市内の各種団体がこの事業により支援を受けて、「まちづくり」事業に積極的に取り組んでいます。

地方自治体の真価が問われる時代、こうした市民活動支援の輪は広がると思われれます。